



松尾内科病院広報誌
令和4(2022)年10月号

医療法人 杏仁会
松尾内科病院

〒723-0014 広島県三原市城町三丁目7-1
TEL(0848)63-5088 FAX(0848)63-0658
<http://www.mihara-matuohp.or.jp>

- 医療安全管理室について
医療の安全を守るということ
- 病院薬剤師の仕事とは
- 地域医療連携室のご案内
入退院時に安心してご相談いただくために
- 患者さんの状態にあった食事の提供に向けて



医療法人 杏仁会の理念

医療法人杏仁会は、愛と勇気と英知を持って、地域のみなさまに信頼される質のよい医療と介護を提供し、地域社会の一員として責任をはたし貢献します。

- 1 誠実な医療と介護福祉を行います。
- 2 確実な知識と技術を大切にします。
- 3 堅実な経営を行います。

松尾内科病院の基本方針

- 1 私達は、患者さんの権利を尊重し、信頼と満足が得られる医療サービスを提供します。
- 2 私達は、内科専門病院として、地域との密接な連携を保ち、科学的で、質の高い医療サービスを提供します。
- 3 私達は、安心・安全かつ効率的で公正な医療を行います。
- 4 私達は、情報を開示し、説明と同意に基づく医療を行います。
- 5 私達は、確実な知識と技術の向上を図り、人材の育成・確保に努めます。
- 6 私達は、健全な経営を行い、安心して働ける職場をつくります。



くらしに密着した総合地域医療をめ

医療安全管理室の取り組み ～転倒防止対策チームによるラウンド～

医療安全管理室は、医療を受けられる全ての患者さんの安全を守ることと医療を提供する病院職員の安全のために活動しています。当院における医療安全活動の一つを紹介します。

医療の場で患者さんの転倒を無くすことは難しく、大きな課題と考えられます。当院では3年前に「転倒防止対策チーム」を結成し、医師・看護師・薬剤師・リハビリ療法士などの多職種で転倒事例を検証してきました。その結果、転倒後の対応や対策の検討については一定の成果を得る事ができたと思っています。

しかし、転倒が減少することはなく、昨年度の転倒事例の8割以上が患者さんのベッドサイドで発生していました。そこで、患者さんの能力に合わせて動きやすく転びにくい環境設定が必要と考え、今年の4月より転倒防止対策チームによるラ

ウンドを開始し、患者さんに応じた環境整備や転倒防止策が行えているか妥当性の評価や改善策の検討をすることにしました。

多職種による専門性を発揮することで個別性のある予防策が実施でき、転倒を少しでも未然に防げることを期待して活動しています。



病院薬剤師の仕事とは

薬剤科は、現在常勤2名、非常勤3名の5名が在籍しており、院内の患者さんの薬剤管理を行っています。主な業務には、薬剤の在庫管理、定期・臨時処方の調剤、高カロリー輸液・抗癌剤の無菌調剤、入院患者への服薬指導などがあります。

医師からの処方方を正確に調剤し安全に患者さんに提供するためには、不審な点があれば医師に照会する、調剤鑑査の徹底や病棟看護師が正しく与薬ができるようサポートするなど、多職種で協力することが重要であると考えています。

他の部署も同様ですが、特に薬剤科では薬の間違えなどのミスは絶対に許されません。重大なミスを起こさないためにはどうすればよいか、煩雑なタスクがあればよりシンプルにしていかなどを日々考えながら、業務を行っています。

また、院内の医療が安全に実践できるよう各委員会に参加し、チーム医療の一員として活動をしています。



地域医療連携室の紹介 ～「顔が見える連携室」を目指して～

地域医療連携室は、当院と地域の医療機関を繋ぐ窓口を担う部署として、現在、看護師1名・保健師1名・社会福祉士2名の4名で患者さんが安心して受診や入退院できるようにサポートを行っています。

最近では、医療機関だけでなく福祉施設やサービスを利用される患者さんが多くなり、より円滑な退院支援、サービス利用や申請手続き等の援助、各医療機関や施設との連携を強化するために部署内で検討し、2021年5月より三原市内の医療機関、福祉施設や事業所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターへの定期訪問をさせていただいています。訪問することにより「顔が見える連携室」に繋がることに加えて、地域の皆さんから困りごとや当院に関する質問や相談を直接受けることが増えました。

当院でのレスパイト入院の開始も、ケアマネジャーさんからの相談がきっかけでした。私たちは、これからも安心安全な医療・サービスを提供

できるように、地域に寄り添った連携業務を心がけていきます。

松尾内科病院についてわからないことがある、受診・転院の相談がしたい、その他、患者さんの治療や自宅で生活することへの悩みや不安などについても、地域医療連携室までお気軽にご相談ください。

- 窓口受付時間 月～土 8:30～17:00
(※木曜日 8:30～12:30)
- 場所 松尾内科病院3階にあります



嚥下調整食について

嚥下調整食とは、噛む力や飲み込む力が低下した方に適した食事です。

近年では、スーパーやドラッグストアでも介護食として目にする機会も増え、様々な種類の物が出ています。加齢により飲み込み難くなってきたり、病気の影響で硬い物が食べにくくなっている方にも、安全で美味しい食事を口から食べられる様に調理されています。

当院では、ペーストやミキサー食などの口腔内でべたつかず、まとまりやすい形態のものを提供し安全に嚥下できるようにしています。

病態に応じた栄養指導のみでなく、嚥下状態に応じた調理方法や市販品の活用方法の相談も行っ

ています。普通の形態の食事が食べにくくなってきた時にも、お気軽にご相談下さい。



曜日		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
第1診察室	午前	松尾晃樹	松尾晃樹	松尾恵輔	松尾晃樹	松尾恵輔	松尾恵輔
	午後	松尾恵輔			午後休診		松尾恵輔
第2診察室	午前	松尾恵輔	春田祐郎	平松万尚	松尾泰治	松尾晃樹	①③⑤松尾晃樹 ②④平松万尚
	午後	春田祐郎 (甲状腺)		平松万尚	午後休診		松尾晃樹
第3診察室	午前	大山矩史	大山矩史	松尾泰治	松尾郁枝	小松万寿美	松尾泰治
	午後	平松万尚	田中秀典		午後休診	小松万寿美	
第4診察室	午前					春田祐郎	
	午後						
内視鏡センター (内視鏡室)	午前	松尾泰治	壺井章克	松尾晃樹	松尾恵輔	平松万尚	日山 亨
	午後	平松万尚 松尾泰治	壺井章克	松尾泰治	午後休診	平松万尚	日山 亨
リハビリ室	午後			関 聰介			

休診日 日・祝日・木曜日午後
 受付時間 午前8時30分～正午・午後2時30分～5時
 (木曜日は午後休診です。)
 診察予約 診察の予約を受け付けています。
 (平日 午前8時30分～午後4時30分まで)
 平日予約専用電話(フリーダイヤル) 0120-33-5638 も
 ご利用ください。



当院は、(財)日本医療機能評価機構の認定病院です。

(機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0)
 (認定期間:2019/3/7 ~ 2024/3/6)



- 交通のご案内
JR 三原駅・三原港から徒歩 5 分
- 駐車場
35 台完備

